

トーマス・ボック氏への外務大臣表彰

2011年7月25日

日本国政府は、バイエルン州ミュンヘン市在住のトーマス・ボック・ミュンヘン工科大学教授による日独交流促進への多大な功績を称え、同氏に対し平成23年度外務大臣表彰を授与することを決定いたしました。

ボック氏は、約20年間に亘りミュンヘン工科大学と日本の大学間における交換留学制度構築に尽力し、特に情報科学、電子工学、機械・ロボット工学、建築等を専門とする理科系の日独及びEU諸国の学生間における学術交流と相互理解を促進してきました。

ボック氏はこれら活動を通じ、特に科学技術分野において日独両国の将来を担う学生間の交流の強化に大きく寄与しました。

(了)